

1 市町村への支援

(1) 市町村立図書館の整備促進

【現状】・14の市町村が図書館未設置の状態

【課題】・図書館設置を促すことと読書活動を推進するための支援の必要性

(2) 市町村立図書館における図書館サービスの充実

【現状】・図書館の継続的かつ効果的な図書館経営をするため、自己点検・評価が不十分

【課題】・指定管理者制度が導入された場合には、図書館サービスに関して注視していく必要性

2 子どもの読書活動の推進

(1) 子どもの読書活動推進センター機能の強化

【現状】・子どもの読書活動推進センターにおける市町村立図書館の児童サービス支援を実施

【課題】・児童サービスを提供できる人材の養成強化策の検討の必要性

(2) 学校図書館の支援

【現状】・図書館の司書が学校を訪問し本を使った調べ方の実習を行うなど学校図書館を支援

【課題】・県立図書館、市町村立図書館が、学校図書館支援を強化する必要性

3 知識基盤社会における地域の発展を支える情報拠点

(1) 調査研究の支援

【現状】・県立図書館3館に資料が分散しており、専門的調査相談の迅速な対応に影響

【課題】・職員の能力向上に加え、職員が3館に分散していることの見直しの必要性

(2) 図書館職員を対象とした研修の充実

【現状】・県内図書館サービスの向上を目指し、市町村立図書館職員研修などを実施

【課題】・県立図書館の県内図書館職員を対象とした研修内容の充実、体系的実施の必要性

4 千葉県関係資料の計画的収集、提供、保存

(1) 関係機関との連携

【現状】・市町村立図書館や大学図書館等との連携体制の整備が不十分

【課題】・各図書館や博物館の役割分担と所蔵情報を横断的に検索できる仕組みの整備

(2) デジタル化と情報発信

【現状】・県内市町村の資料を含む千葉県関係資料を収集・提供し計画的デジタル化を実施

【課題】・県関係資料や貴重資料のデジタル化、文化・学習活動における活用を支援する必要性

5 社会の変化に対応した図書館サービスの推進

(1) 電子書籍などの新たな図書館サービス

【現状】・千葉県資料などのデジタル化とインターネット配信を実施

【課題】・将来展望をもって、電子図書館としての体制整備の必要性

(2) 県内図書館間の物流ネットワークの強化

【現状】・資料を図書館協力車による県内全域の図書館等へ搬送する図書館ネットワークの確立

【課題】・資料取り寄せ期間短縮のため、搬送方法等の改善の必要性

(3) 生活の場に届ける図書館サービス

【現状】・インターネットを活用した様々なサービスを展開

【課題】・図書館サービスを十分に享受できない住民のため、図書館サービスの底上げを図る必要性

6 書庫の狭隘化と資料の廃棄

(1) 県立図書館3館の収蔵能力

【現状】・県立図書館3館の合計収蔵能力の9割を越え、県内図書館では年間50万冊が除籍

【課題】・県内で年間50万冊の除籍資料の精査と県内公立図書館での保管体制づくりの必要性

(2) 電子書籍の活用と資料のデジタル化

【現状】・専門書・調査研究資料の分野では電子書籍サービスのサービスが乏しい状況

【課題】・現存資料のデジタル化については、著作権法等の法令及び費用に課題が山積

7 中央図書館の老朽化と耐震不足の問題

(1) 耐震改修と特殊な構造

【現状】・県立中央図書館は耐震不足にも関わらず特殊工法のため、改修工事が困難

【課題】・一部立ち入り制限を実施しており、利用者に不便が生じている。

(2) バリアフリー化の必要性

【現状】・利用者専用エレベーターの設置やスロープ整備など、バリアフリー化が未対応

【課題】・バリアフリー化をはじめとした施設全体の安全対策の必要性